

「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説保健体育編 体育編」と『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料を参考に作成してください!

どうやって評価規準を作成するの?

高等学校学習指導要領解説の内容と例示を参考に作成します。

このプリントのページ数は、高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説保健体育編 体育編のページ数です。

例

E 球技 の 内容のまとめりごとの評価規準 入学年次の次の年次以降 (参考資料 巻末資料P142)

知識は、P122(1)知識及び技能の四角囲みの中にある柱書(②~③)を参考にし、語尾を「~について理解している」とします。

内容のまとめりごとの評価規準

Table with 3 columns: 知識・理解, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度. Includes detailed criteria for volleyball skills and callouts explaining the reference points for knowledge and attitude.

例

E 球技 ネット型 バレーボール の 単元ごとの評価規準 入学年次の次の年次以降 (3年生を想定)

知識は、P123<例示>を参考にし、2年生で学ぶこと、3年生で学ぶことを分けて考え、語尾を「~について理解している」とします。

単元ごとの評価規準

Table with 3 columns: 知識・理解, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度. Includes detailed criteria for volleyball unit evaluation and callouts explaining the reference points for knowledge and attitude.

技能は、P125<例示>を参考にし、2年生で学ぶこと、3年生で学ぶことを分けて考え、語尾を「~できる」とします。状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きについての記載します。

思考・判断・表現は、P128<例示>を参考にし、2年生で学ぶこと、3年生で学ぶことを分けて考え、語尾を「~している」とします。

- ※ 単元ごとの評価規準があれば、その単元の見通しがもてる。
※ この単元で生徒にどのような資質・能力を身に付けさせるのかがわかる。
※ いつ何を指導して、いつ何を評価するのがわかる単元構造図に活用できる。

